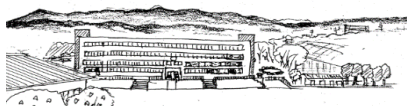


学校だより



菜の花

川崎市立長沢小学校

令和8年8月31日

9月号

安全・安心・健康

校長 宮原 千恵子



長沢小 HP
(学年だより)

朝夕にほんのりと秋の気配が感じられるようになってきました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、夏休み中の温かい見守りに感謝申し上げます。

長い休みに終わりを告げ、再生整備（改修工事）が進んだ校舎には、子どもたちの元気な声や笑顔が戻ってきました。生まれ変わった快適な環境の中、子どもたちは目を輝かせながら学校生活を再開していきます。より良い環境を目指し、改修工事は現在も進んでおります。工事期間中はご不便をおかけすることもあります。児童の安全を配慮しながら教育活動を行っていきます。一部の特別教室の使用までにはもうしばらく時間がかかりますが、新しくなっていく校舎の様子を、子どもたちとともに楽しみに見守っていただければ幸いです。（工事は3年計画なので、来年度工事予定の教室もあります。）

さて、9月1日は防災の日。1923年9月1日に発生した関東大震災は、日本の地震被害としては最大規模でした。その後も地震による大規模災害や毎年のように台風・線状降水帯による災害も発生しています。自然の力には逆らえないと感じることもありますが、日ごろから災害に備えた準備をしておくことの大切さを感じています。

昨年度参加した避難所合同会議では、被災時の生活について改めて考えるよい機会となりました。本校では4年生が「防災」について学習しています。ゲストティーチャーの協力もいただき様々な角度から「防災」について考えています。また、学校では年間を通して避難訓練を行い「自分の命は自分で守る」ための判断力と行動力を育んでいます。しかし、災害は、いつ、どのような状況で起こるかわかりません。万が一の時に子どもたちの安全を守るためには学校・ご家庭での備えが不可欠です。小学生でもできることはあります。ご家庭でもお子さんを交えてぜひ話題にしてみてください。

〈確認してみてください〉

- ・避難場所と通学路の確認（増水しやすい用水路や倒壊の恐れのある塀など）
- ・連絡方法と集合場所の約束（携帯電話やインターネットが繋がらなかった場合）
- ・非常持ち出し品・備蓄の点検（水や食料、トイレ、懐中電灯、サイズが合った靴等）

〈ご存じですか〉

- ・家庭の水道が出なくなった場合に備えて、「地震に強い水道」が長沢小学校にはある。

〈日頃から〉1人1日3リットルを最低3日分、できれば7日分の備蓄を

- ・水洗トイレが使用できない場合に備えて、簡易トイレ等の準備を

〈日頃から〉1人1日5回を最低3日分、できれば7日分の備蓄

子どもたちが安心して学び、健やかに成長できるよう、教職員一同、安全管理に努めてまいります。ご家庭でも「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活習慣の定着と暑さ対策や感染症対策等の体調管理にご協力ください。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。